青森県総合社会教育センター主催事業報告

「あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ研修」

1 内容

令和7年9月28日(日) 県総合社会教育センター 受講者 9名

【演習】「あおもり親楽プログラム」

いい一日は、いい「おはよう」から!

~家庭でのあいさつ~

講師 あおもり家庭教育アドバイザー

まびきわ ゆうこ 蛯澤 祐子 氏 えんどう やょい 遠藤 弥生 氏



【あおもり親楽プログラムとは】

子どもの理解や親子の関わり方等、子育てに必要な知識やスキルについて、親同士が 身近なエピソードやワークをとおして話し合い、主体的に学ぶ「参加型の学習プログラム」です。親同士が話し合いを進めていく中で、それぞれが自分自身の課題に気づいた り、親としての役割やあり方について考えたり、整理することをねらいとしています。

【演習概要】

あおもり親楽プログラムの進行役を務める、あおもり家庭教育アドバイザー。実践経験の多いアドバイザーの演習を体験することで、進行役としての進め方や大事なポイント等を学びました。

また、派遣を想定した演習計画書をグループで話し合いながら作成し、全体で共有しました。計画を立てる際の気をつけるべき点やたくさんのアイディアに触れることができ、 今後の活動へつながった研修となりました。







2 受講者の感想

- ・実践として、シチュエーションに合わせてどうやってプログラムを進めていくのか考えて 組むのはとても勉強になりました。なかなか実践する場がないまま、今まできていたので この機会があってとても良かったです。
- ・アドバイザーの皆さんの存在、情報共有の場はとても心強いです。アドバイザーのみなさんの意見や考えに触れることが一番の学びになります。
- ・講義、演習ともにたくさんの学びがありました。あおもり家庭教育アドバイザーの方による演習では、プログラムの設定の仕方や進行方法、雰囲気の作り方など大変参考になりました。